

ふ り む け ば そ こ に 、 政 治 が い ま す 。

比較政治研究室

ひ か く せ い じ け ん き ゅ う し つ

担当:井竿富雄（いざお・とみお）

比較政治研究室では、政治に関する様々なことがらを扱っていきます。基本としてはまずテキストをきっちり読むことから始めています。2012年度は、前期と後期は偶然同じ人の編集した本を扱いました。前期は私が選定し、後期は、学生諸君の中から「外交史をやってみよう」という意見が出て、それに基づいて探したらここに行きあたったのです。外交史の論集は、一般向け書籍とは言えなかなか骨が折れます。

前期 蓑原俊洋編『ゼロ年代日本の重大論点』（柏書房）

後期 蓑原俊洋編『「戦争」で読む日米関係 100年』（朝日選書）

卒業論文で扱うテーマはさまざまです。やや背伸びしたようなテーマもあれば、一見地味ながらさうとう奥深いことまで探索した論文など、さまざまなものが出てきます。中には「これって政治の問題なのか？」と悩むようなものもあります。でも、政治はなぜか気がつくところにあります。

卒業論文は、毎年卒業論文集として印刷・刊行します。資金も手問ひまもかかりますが、書いたものに最後まで責任を持って付き合い、世界史に残すということまでやっていただきます。この点御理解をお願いいたします。